

令和七年度
第七十九回

学術大会

写真(上) 香取神宮神幸祭松巻

(國學院大學博物館蔵)

(中・下) 香取大櫛宜家文書の調査風景

大会テーマ

『神社史料研究の最前線―香取神宮所蔵「香取文書」を中心に―』

〔日時〕 令和七年十二月六日(土) 午後一時三十分から五時二十分

〔開催形式〕 ハイブリッド開催(対面・オンライン併用)

〔対面会場〕 國學院大學 渋谷キャンパス 五号館三階 五三〇一教室

〔共催〕 神道宗教学会 科研究費研究(基盤C)「香取文書関係資料の文化財としての保存に向けた発展的研究」

國學院大學研究開発推進センター「カミ学」研究拠点の構築

学術シンポジウム

基調講演

鈴木 哲雄氏 (都留文科大学 特任教授)

報告

湯浅 治久氏 (専修大学 教授)

田中 大喜氏 (日本大学 教授)

笹生 衛氏 (國學院大學 教授)

比企 貴之氏 (國學院大學 助教)

加瀬 直弥氏 (國學院大學 教授)

コメント

討議司会

パネル・個人発表

〔日時〕 令和七年十二月七日(日) 午前十時から

〔開催形式〕 対面開催

〔会場〕 國學院大學 渋谷キャンパス 三号館三階

神道宗教学會

東京都渋谷区東4-10-28 國學院大學神道文化学部内